

2024年1月25日

兼松株式会社
Spiber株式会社

兼松、Spiberと構造タンパク質「Brewed Protein™ 素材」の用途開発を開始

兼松株式会社（以下、「兼松」）と Spiber 株式会社（以下、「スパイバー」）はスパイバーが製造する構造タンパク質素材「Brewed Protein™（ブリュード・プロテイン™）」の幅広い産業領域における用途開発を目指して協業を開始いたしました。

また、兼松はスパイバーが実施する第三者割当増資を引き受ける方法により同社の株式を取得いたしました。

スパイバーは、原料に石油や動物素材を使わず、植物由来のバイオマスを使用して微生物発酵プロセスによってつくられる人工構造タンパク質素材「Brewed Protein™」の開発・生産を行なっております。繊維やフィルム、樹脂材料等多様な素材へと加工可能で、様々な環境課題に対する新たなソリューションとして期待されています。

兼松は、130社以上のグループ会社と数多くのお取引先から形成される幅広い事業基盤とともに、創業以来130年以上にわたり蓄積された様々な事業の経験や知識、技術、人的資本、ネットワーク、バリューチェーンなどの経営資源・無形資産（インタンジブルアセット）を保有しています。この経営資源・無形資産を活用して、スパイバーおよびお取引先と共に「Brewed Protein™」素材の幅広い産業領域への浸透を図り、グリーントランスフォーメーション（GX）を推進し循環型経済の構築を目指します。

■ 「Brewed Protein™」素材とは

スパイバーの「Brewed Protein™」素材は、植物由来のバイオマスを原材料にして微生物の発酵プロセスにより生産され、様々なアプリケーションへ活用できます。「Brewed Protein™」素材は化石燃料由来の合成繊維、樹脂、合成皮革、接着剤、乳化剤、機能性フィルム等からの代替や、代替肉などの食品分野、生体適合素材などの医療分野での活用も期待されている革新的な新素材です。また、「Brewed Protein™」素材は環境分解性を有するため、最終製品の設計によっては、化石燃料由来の製品が発生原因であるマイクロプラスチック排出問題の解決への貢献が見込めます。このように、「Brewed Protein™」素材は、従来の動物由来、化石燃料由来の合成素材に代わるソリューションであり、また、従来の植物由来の素材には無い特性を付加することも可能で、次世代の素材として期待されています。

スパイバーのサステナビリティ戦略と活動に関するレポート

https://spiber.inc/wp-content/uploads/2023/04/Spiber_Sustainability-Impact-Report_2022_Ja.pdf

【スパイバー概要】

会社名	Spiber 株式会社
本社所在地	山形県鶴岡市覚岸寺字水上 234 番地 1
設立	2007年9月
事業内容	構造タンパク質素材「Brewed Protein™」を開発するバイオベンチャー。 現在、タイ・ラヨン県にてスパイバー初となる量産プラントで「Brewed Protein™」ポリマーの生産を開始し、段階的に生産量を拡大しています

【兼松概要】

会社名	兼松株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内 2-7-2 JP タワー
創業	1889年8月
事業内容	国内外のネットワークと各事業分野で培ってきた専門性と、商取引・情報収集・市場開拓・事業開発・組成・リスクマネジメント・物流などの商社機能を有機的に結合して、多種多様な商品・サービスを提供する商社

以 上

【お問い合わせ先】

兼松株式会社 広報・IR 室

電話 : 03-6747-5000

<https://www.kanematsu.co.jp/inquiry/>